

2025年クラブ内トーナメント規則

1. 開催時期・種目

ダブルス 3月 【一般A(男子ペア)・B(男子又は女子の同姓ペア)】
【壮年A(男子ペア)・B(男子又は女子の同姓ペア)】
【ミックス(男女ペア)】

シングルス 11月 【一般A(男子)・B(男子又は女子)】

12月 【壮年男子A(男子)・B(男子又は女子)】

※ Bクラスは男子ペアと女子ペアが混在しての試合となります。

※ 男女がペアで参加出来るダブルスは【ミックス】とします。

2. 試合方法

- 1) 1セットマッチ(6-6で7Pタイブレーク)
- 2) 試合前のウォームアップはサービス、レシーブ16本のみとします。
- 3) 準決勝・決勝は2セットマッチ(6-6で7P、セットオール時10Pタイブレーク)
- 4) 敗者復活ドロウ(初戦敗退の選手は異なるブロックから再度試合)
- 5) 全ての試合、各ゲームはセミアドバンテージルール(デュースは1回のみ)
40オール時サイドはレシーバーが選択、混合ダブルスは同性がレシーブ。
各セットのタイブレークは7P制、セットオール時は10P制とします。

3. 試合の申込締切・進行

- 1) 申込締め切りは一週間前の日曜日午後3時(同日ドロウ作成、掲示)
- 2) 日程は日曜(8:30~)→土曜(8:30~)→日曜→土曜※祝日・振休も含む

4. クラブ内特別ルール

- 1) 申込締め切り後の出場選手の変更はできません。また、参加料の払い戻しは致しかねます。
- 2) 参加資格について
 - ① 年齢 壮年は初日に男性満60才以上、女性満50才以上とします。
 - ② クラス 男性はA、Bどちらに申し込まれても構いませんが、ドロウ会議にて選手の技量を判断しBからAクラスになる場合もあります。
 - ③ 成績 各種目Bの優勝経験者は同種目には出場できません。
壮年Bの優勝者は一般Bに出場できますが、一般Bの優勝者は壮年Bには出場できません。シングルスBの優勝者はダブルスBに出場できます。逆の場合も同様です。ダブルスB(壮年含む)優勝者はペアを変えてもダブルスBに出られません
が、女子ペアはペアを変えて参加可能とします。
- 3) ドロウのシードは前年度、前々年度の成績に基づいて決定します。
- 4) 遅刻ペナルティー
15分までサーブ/コートの選択権及び1ゲーム失点。15分を超えた場合は失格。双方とも遅刻の場合も同様に適用。遅刻ペナルティーは理由の如何に関わらず適用。
- 5) 試合中にトラブルが発生した場合は、先ず当事者同士で解決をはかり、それでも解決が困難な場合はレフェリーが判断します。
- 6) 次の試合までの休憩時間は30分としますが、レフェリーの判断に委ねます。
- 7) 1日の最大セット数はシングルス4セット、ダブルス5セットとします。なお、選手同士の合意のもと、進行に支障がなければこれ以上の試合をする場合もあります。
- 8) 気温が30℃を超える場合、2セットマッチは1日1試合とすることもあります。
- 9) 試合中の「けいれん」は1人1試合1回に限り5分の休憩とし、2度目は危険防止のためデフォルトとします。
- 10) 試合当日に、まだ出場予定の試合がある選手が試合以外でプレーした場合は失格とします。
- 11) 試合開始が午前8:30以降の場合は1時間前から適用とします。練習板の使用は可能です。
- 12) 上記以外は「コートの友」(テニスルール・ハンドブック日本テニス協会発行)に基づきます。